



旬の農産物 りんご「ふじ」
りんごの主力品種「ふじ」。
甘味が強く、蜜が入りやすいことが特徴です。

人と人との力 地域の力 東北の未来に

村山総合支庁ニュース

—Murasou News— 第182号 平成29年12月号 山形県村山総合支庁

亀井田橋開通式に知事が出席しました



テープカット、くす玉開披の様子

11月5日（日）、大石田町の主要地方道大石田畑線「亀井田橋」が完成し、安全祈願祭と開通式典が、県や町の関係者、近隣住民など約100人が出席し行われました。

安全祈願祭では、吉村知事、庄司大石田町長、鈴木衆議院議員らが神前に玉串を奉奠。続く開通式では、テープカット、くす玉開披後に、伝統芸能「川前ギフチョウ神楽」と親子3代夫婦を先頭に来場者が渡り初めを行い、開通を祝いました。知事からは、「安全で円滑な通行が確保されるとともに、地域の豊かな資源を活用した観光振興や地域活性化に繋がるものと大いに期待しています。」とのお祝いの言葉がありました。（北村山道路計画課 0237-47-8666）

“おいしい” 「メイド・イン・ヤマガタとの出会い」が始まります

山形が誇るモノづくりの過程を、見て、触れて、お気に入りに出会う「メイド・イン・ヤマガタとの出会い」。「モノづくり」の分野に続いて「食」の分野が始まります。

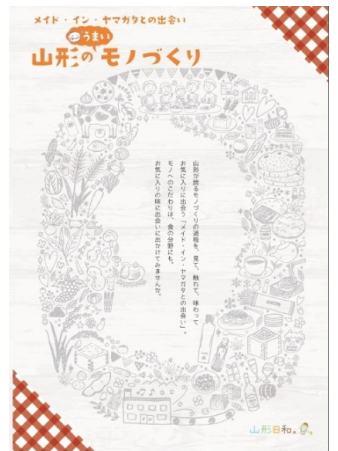
参加企業は以下の7社です。各社、工場見学（※）と直営のショップでのお買い物を楽しめます。工場見学で素材や味へのこだわりを知ると、商品の味わいがいつもとは違って来るかもしれません。

詳しくは、県内観光施設等のパンフレットをご覧ください。

- ①シベール ②でん六 ③さがえ屋 ④丹野園茶舗 ⑤玉谷製麺所
- ⑥住吉屋食品 ⑦三和油脂

（※）工場見学は事前の予約が必要で、さがえ屋は直営ショップでのお買い物のみとなります。

（観光振興室 023-621-8444）



「むらやまの野菜料理フェア」開催中！【12月1日(金)～12月23日(土・祝)】



GEA磯野シェフ
アル・ケッチャーノ奥田シェフ
佐藤織維(株)佐藤社長

村山総合支庁では、村山地域で古くから栽培されている「やまがた野菜」に加え、新たに産地化を進めている「イタリア野菜」の活用・消費拡大と観光誘客を目的に、村山地域のレストラン13店舗において、やまがた野菜等を活かした各店舗オリジナルのイタリア料理等を期間限定で提供する、野菜料理フェアを開催しています。

12月1日にはオープニングイベントとして、寒河江市の「GEAレストラン0053」において、同店オーナーの磯野将大シェフと「アル・ケッチャーノ」の奥田政行シェフによる料理共演を行い、会場は大いに盛り上がりました。村山地域が誇る旬の「むらやまの野菜」が光るシェフおすすめの一皿を、ぜひご賞味ください。

（地域産業経済課 023-621-8432）



盛況だったオープニングイベント



村山保健所2階入口／駐車施設利用証

保健福祉環境部 地域健康福祉課

お知らせ

山形県では「山形県身体障がい者等用駐車施設利用証制度」を実施しています。この制度は、県内の公共施設やスーパーマーケットなどに設けられている「身体障がい者等用駐車施設」について、県が利用証を交付し利用できる方を明らかにすることによって、これら駐車施設の適正な利用を促進するものです。身体障がい者等用駐車施設を必要とする方が利用できるように、県民の皆様のご理解と御協力をお願いします。

主な業務内容紹介

- 地域健康福祉課は3つの担当から構成されており、幅広い業務を担当しています。
- ◇福祉支援担当(627-1143、1145)：民生・児童委員関係、高齢者・障がい者福祉、社会福祉施設整備、身体障害者手帳・療育手帳、身体障がい者等用駐車施設利用証、戦傷病者等援護、社会福祉法人・社会福祉施設の指導、特別障害者手当・障害児福祉手当、原爆被爆者対策
 - ◇福祉指導担当(627-1146、1148、1149)：社会福祉施設（児童福祉施設を除く）の指導、介護保険事業所・障がい福祉サービス事業所等の指導
 - ◇健康増進担当(627-1183、1357)：健康づくり、栄養改善、栄養士免許・管理栄養士免許関係、特定給食施設等の指導

Q&A

- ①身体障がい者等用駐車施設利用証はどこでもらえるの？
⇒福祉支援担当(627-1143)です。利用証の交付対象者や必要書類等御不明な点がありましたらお気軽に御相談ください。対象となる方に無料で交付しております。※平成25年4月から、交付窓口が、山形市鉄砲町の村山総合支庁本庁舎から、山形市十日町の保健福祉センター（村山保健所）2階に変更となりました。山形市鉄砲町の村山総合支庁本庁舎では利用証を交付しておりませんので、御注意ください。
- ②管理栄養士と栄養士の免許の申請はどこで行えばいいの？
⇒健康増進担当(627-1357)です。必要書類等御不明な点がありましたらお問い合わせください。
- ③飲食店を全面禁煙にしたが、青いステッカーはどこでもらえるの？
⇒健康増進担当(627-1183)に御連絡ください。不特定多数の方が利用する施設（飲食店、理容店等）においては、利用者が施設に入る前にその施設での受動喫煙防止対策が分かるよう、店頭表示をお願いしています。山形県で作成している「山形県受動喫煙防止県民運動協力店」の禁煙ステッカーを配布していますが、独自の表示でも構いません。

村山総合支庁4階入口
／やまがた森林ノミクスポスター

産業経済部 森林整備課

お知らせ

森林整備課では、村山地域でのやまがた森林ノミクスを進めるため、「西山杉の利用拡大」や「木育の推進」、「ペレットなどの木質バイオマスの普及啓発」に取り組んでいます。

また、山菜ときのこの採取方法や調理方法などを公開しています。山菜・きのこ王国である山形が誇る、豊かな自然産物を味わってみませんか？

詳しくは、電話023-621-8283までお問い合わせください。

主な業務内容紹介

- 森林整備課は、5つの担当・室から構成されており、幅広い業務を担当しています。
- ◇林政企画担当(621-8283)：やまがた森林ノミクスの推進、林産・木材産業の振興等
 - ◇普及担当(621-8285)：林業経営・林業技術の普及、特用林産物の振興、森林計画の管理、緑の少年団の指導等
 - ◇治山林道担当(621-8153)：治山・地すべり防止事業、林道の開設、保安林の管理、林地開発の許可等
 - ◇森づくり推進室 森づくり担当(621-8156)：県民参加の森林づくり、県民の森の管理等
 - ◇森づくり推進室 里山林道担当(621-8151)：民有林造林事業の推進、やまがた緑環境税事業の推進等

Q&A

- ①森林の伐採をしたいときは、許可が必要ですか？
⇒地域森林計画の対象となっている民有林の伐採をする際は、伐採を開始する日の90日から30日前までに、森林所有者や立木の買受人等は市町村長に伐採届を提出する必要があります。詳しくは、普及担当(023-621-8285)までお問い合わせください。
- ②保安林とはなんですか？
⇒安全な私たちの暮らしを守るために国や県によって特別に管理されている森林のことです。保安林内で立木の伐採や土地の形質の変更等を行う場合は、あらかじめ県の許可を受けなければなりません。詳しくは、治山林道担当(023-621-8153)にお問い合わせください。
- ③林業のための融資にはどのようなものがあるの？
⇒林業・木材産業事業者に対し、県が金融機関に転貸し無利子で投資を行うものや、知事による合理化計画の認定の下、林業関係の団体が県と県の指定する金融機関が協調のもとに低利で融資するものがあります。詳しくは、林政担当(023-621-8283)までお問い合わせください。

シリーズ ~むらやまの若人(わこうど)たち~Vol.54

商店街を拠点に 子育て交流

村山市 こどもぐみメンバー（地域おこし協力隊）

ひがし れいか
東 怜鹿さんこどもぐみメンバーで地域おこし協力隊の
大山英由奈さんと、笑顔で話す東怜鹿さん(右)

「こどもぐみ」とは、村山市とその近郊に暮らす子育て中の若いママたちが中心となり、商店街などでさまざまなつながりづくりの企画を行っているグループです。2015年2月に活動を開始しました。現在メンバーは11人。今年度、県の「やまがた若者チャレンジ応援事業」に採択され、東さんはそのメンバーの一人。生まれは東京ですが、小学4年から高校までを山形市で過ごし、その後千葉に住んでいましたが、東北に移住したいという強い思いでUターン。2016年、村山市の地域おこし協力隊に応募し採用となりました。現在は一歳児の母です。

商店街は互いに顔が見える関係、さまざまな世代の交流など、そこには子育ての機能もあるといいます。企画の成功失

敗は商店街との打ち合わせが決め手。商店街の人たちが求めているものは何か。また、こどもぐみの親子が何に苦勞しているか。両方の声に耳を傾けて交流の場を設定し、楽しいだけでなく次につながるような企画を考えていきたいと熱く語ってくれました。

今年度は、メンバーの一人一人が“自分のやりたいことをやっぴいこう”という方針のもと、「おむつなし育児交流会」や「ハロウィンツアー」など、ニーズに合った活動で大盛況となりました。

「こどもぐみ」は、子どもを連れて参加できることが若いママたちの安心感につながっていると語る東さんは、今、地域おこし協力隊として、来年10月浅草寺に奉納する大わらじのPRに携わっています。荒町地区の奉納田で育てる「合川1号」のわらの成長や大わらじのエピソードを、フェイスブック「大わらじ応援日記」で発信しています。

(子ども家庭支援課 627-1153)

ハロウィンツアーで商店街をまわり、
お菓子をもらう親子

連絡先：村山市政策推進課
地域おこし協力隊 東 怜鹿
(電話：0237-55-2111)

軽油引取税に係る全国一斉路上軽油抜取調査について



抜取調査を実施する職員

10月18日(水)に村山総合支庁課税課と置賜総合支庁税務課合同で、路上軽油抜取調査(全国一斉)を実施しました。

山形市長谷堂地内の国道348号下り方面にて、トラックなどのディーゼル車を県警の協力のもと停止させ、燃料タンクから燃料油の抜取り、および給油状況などの聴取り調査を行い、サンプル軽油を20本採取しました。

ディーゼル車などの燃料として使用される軽油に、灯油や重油などを混ぜたもの等が不正軽油です。販売・使用することで軽油引取税の脱税となり、公正な市場競争を阻害する要因になるだけでなく、環境汚染の原因にもなります。

今回採取したサンプル軽油20本の試料分析の結果、混和疑義はありませんでした。県内で不正軽油と疑われるものが発見された場合には、追跡調査を実施するなどして不正軽油撲滅に向けて厳正に対処していきます。

(課税課 023-621-8126)

第11回スーパーカー・ミーティング山形の開催について

スーパーカーに見入る入場者



全国から100台以上のスーパーカーが集う「スーパーカー・ミーティング山形」が10月8日（日）に蔵王みはらしの丘ミュージアムパークにおいて開催されました。

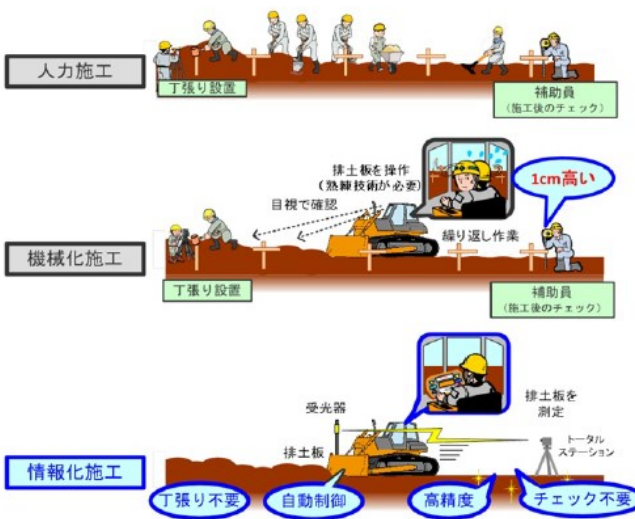
みはらしの丘ミュージアムパーク管理運営企業体が主催するイベントで、フェラーリ社創業70周年となる今年はフェラーリ288GTOなどを中心に124台もの名車を展示。過去最高となる2万人の来場者が訪れ、気持ちよく澄んだ秋空の下、展示された名車やオーナーとの交流を楽しんでいました。

（都市計画課 023-621-8224）



スーパーカー体験試乗

ICT建設機械による情報化施工技術研修について



11月21日（火）、東根市松沢地内の主要地方道寒河江村山線道路改良工事現場において、「ICT建設機械による情報化施工技術研修」が、県・市町の技術職員約30名が参加して行われました。

情報化施工技術とは、建設現場において情報通信技術（ICT）を活用した建設機械により、高効率・高精度な施工を実現するものです。本研修では、トータルステーションから送られた設計値（3次元データ）に従い、ICT建機が自動で排土板の高さ・勾配を制御しながら、路盤工が施工されました。

参加者からは、ICT技術導入によるメリットや基礎的な知識の習得が図られ、大変実りある研修だったとの声が聞かれました。

（北村山道路計画課 0237-47-8672）



MCモータグレーダによる路盤敷ならし状況 ↑

自主研修でドローンの飛行操作を体験

11月7日、西村山地域振興局で建設部自己啓発のための「建設分野におけるICT技術(UAV)活用研修会」を開催しました。研修の目玉として、一般財団法人山形県測量設計業協会のご協力の下、参加した職員が実際にドローンの操作を体験できる実習項目がプログラムに盛り込まれました。座学での法規制の説明や活用事例の紹介だけでなく、実習を併せて行う県内初の試みとなりました。

飛行を見守る参加者



絶好の飛行日和に恵まれました



当日は秋晴れで風の穏やかな絶好のドローン飛行日和となり、参加した市町及び支庁技術職員20名は、真剣な眼差しながらもどこか楽しげに飛行操作を体験していました。記者懇談会での話題提供の効果か、記者の飛び入り参加や職員へのインタビューの様子が当日夕方のニュースでも放送されました。

（西村山河川砂防課 0237-86-8128）



12月は納税推進強調月間！

「県税・市（町）税の納付は口座振替で！」

村山総合支庁では、管内市町と連携して、自主納税・納期内納税の推進に取り組んでいます。

そのひとつとして、県税・市（町）税の口座振替を推進しています。口座振替は一度手続きを行えば、毎回自動的に振替され、現金を持ち歩いて金融機関に向いたり、納税を忘れることもありません。ぜひ、安全・確実・便利な口座振替をご利用ください。

詳しくは、納税課・市町担当課までお問い合わせください。（納税課 023-621-8135）

◆お願い◆ 道路除雪にご協力ください

村山総合支庁では、冬季間の円滑な交通確保のために県管理道路の除雪を行っています。事故なくスムーズな除雪作業ができるよう、皆様のご協力をお願いします。

○除雪車には近づかないで！ 除雪車の周辺は、運転手の死角となり危険です。

除雪車には絶対に近づかないでください。

○道路に雪を捨てないで！ 道幅が狭くなり歩行者が危険になったり、雪が凍ってスリップ事故の原因になりますので、敷地の雪は道路に出さないでください。

○寄せ雪処理にご協力を！ 除雪後には宅地入口に多少の雪が残ってしまいます。各ご家庭やご近所で協力し合い、寄せ雪の処理をお願いします。

○流雪溝の投雪ルールを守りましょう！ 流雪溝に雪を入れるときは、地区で決められたルールを守りましょう。作業後は必ずしっかりとフタを閉めましょう。

○峠の通過はチェーン装着を！ 峠道においてチェーン未装着等により大型車が立ち往生した場合、渋滞の原因や除雪作業の障害になります。峠道は無理せず、またチェーン装着をお願いします。（本庁舎道路課023-621-8193、西村山道路計画課0237-86-8404、北村山道路計画課0237-47-8667）



外食時の「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン実施中！（12月～1月）

宴会 5 箇条

- 1 まずは、**適量注文！！**
- 2 幹事さんから「おいしく食べきろう！」の声かけ
- 3 開始直後 や 終了前 は、席を立たずに
しっかり食べる**食べきりタイム**を設けましょう
- 4 食べきれない料理は**仲間で分け合おう**
- 5 それでも、食べきれなかった料理は、
お店の方に確認して**持ち帰り**ましょう

まだ食べられるのに捨てられてしまう食品、いわゆる食品ロスは年間621万トン発生しています。この量を1人1日当たりにするとお茶碗約1杯分（約134グラム）に相当します（平成26年度農林水産省推計）。特に宴会では食べ残しが多く発生しています。

そこで、忘年会や新年会が増える12月・1月に宴会時の食べ残し削減に向けたキャンペーンを実施しています。宴会開始後30分と終了10分前は料理を楽しみ、「おいしく残さず食べきろう！」を合言葉に、左の「宴会5箇条」を実践してみましょう。（環境課 023-621-8421）

あとがき

雪の季節到来です。移動はやはりマイカーが多いと思いますが、冬道には十分気を付けて、安全運転に心がけましょう。

■発行元■
村山総合支庁総務企画部
総務課総合相談担当
Tel. 023-621-8106
Fax. 023-624-3056

村山総合支庁ニュースは、山形県のホームページからも御覧いただけます。



<http://www.pref.yamagata.jpousogoshichomurayama/301001murayamanews.html>